

特別会計について(31年度予算)

- 特別会計の歳出総額は389.5兆円、会計間のやりとり等を除いた歳出純計額は197.0兆円。
- 歳出純計額のお大半は国債償還費等、社会保障給付費、地方交付税交付金等、財政融資資金への繰入れ(財投債による資金調達等)。それらを除くと、7.9兆円。
- ここから、東日本大震災からの復興という特殊な要因である復興経費(1.8兆円)を除くと、6.1兆円。

()内は30年度当初予算

特別会計の歳出総額 389.5兆円
(388.5)

※一般会計から特別会計への繰入額は55.3兆円(国債整理基金特会23.5兆円、交付税特会16.0兆円、年金特会14.2兆円など)

純計額 197.0兆円
(195.8)

会計間のやりとり
89.3兆円
(89.5)

国債の借換え
103.1兆円
(103.2)

財政融資資金への繰入れ 12.0兆円 (12.0)	地方交付税交付金等 19.3兆円 (19.1)	社会保障給付費 70.3兆円 (69.0)	国債償還費等 87.5兆円 (88.0)
---------------------------------	-------------------------------	-----------------------------	----------------------------

〔歳出純計額から国債償還費、社会保障給付費等を除いた額の推移〕

(単位:兆円)

17年度	...	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
17.2	...	12.0 [8.2]	8.8 [5.8]	8.8 [5.6]	8.6 [5.7]	7.9 [5.6]	7.7 [5.7]	7.9 [6.1]

(注)25~31年度の下段は、復興経費を除いた額。

6.1兆円

○ 国債の償還や利子の支払いに必要な費用

○ 年金や健康保険給付費など、法律に基づく社会保障給付そのものにかかる費用

○ 地方財政対策(うち、震災復興特別交付税 0.3兆円)
(0.3)

○ 財投貸付の原資として、財投債の発行により調達した資金等の繰入れ

○ 復興経費 1.8兆円
(1.9)

※予算の組替えのため、各年度の当初予算成立時点の数値と異なる場合がある。

(参考)「6.1兆円」の内訳

○ 6.1兆円の4割は保険事業、2割はエネルギー対策。

○ 財源面では、一般会計からの繰入れが1.4兆円(特定財源の一般会計経由の繰入れを含む)、残りはその他の歳入(保険料等)。

